

公益財団法人勝山市農業公社経営状況説明書

地方自治法（昭和 22 年法律第 67 号）第 243 条の 3 第 2 項の規定により、
公益財団法人勝山市農業公社の平成 27 年度事業報告及び決算並びに平成 28
年度事業計画及び予算について、別紙のとおり報告する。

平成 28 年 6 月 9 日提出

勝山市長 山岸 正裕

平成 2 7 年度

事業報告書および財務諸表

(平成 2 7 年 4 月 1 日～平成 2 8 年 3 月 3 1 日)

公益財団法人 勝山市農業公社

公益財団法人勝山市農業公社 平成27年度事業報告 (平成27年4月1日から平成28年3月31日まで)

本公社は公益財団法人となって3年目を迎えましたが、この間、地域農業の基幹である水田農業を取り巻く情勢は一段と厳しいものになってきています。本公社としては設立の趣旨を踏まえ地域農業の振興に役立てるよう、また一歩先を見た事業展開をすべく、関係機関との連携を図るなか事業を進めてきました。

公益事業を行うにあたっては公益認定の経緯を踏まえ、①農地利用集積円滑化事業並びに農地中間管理事業の業務受託および農作業受委託斡旋事業 ②農業の担い手に対する支援・育成及び農業機械の利用貸付に関する事業 ③農地の遊休化を防ぎ地域社会の健全な発展を目的とする事業、に大きく区分し進めています。

- ① 本公社の基幹事業である農地の利用集積については、地域の水田を荒廃しないことを第一義に置き積極的に行ないました。

農地集積業務のうち農地中間管理事業に関係する契約手続きなどについては、引き続き「福井県農地中間管理機構」と業務受委託契約を締結して進めてきました。本年度については、5集落営農組織と3個人を対象に利用配分計画が認可されました。

農地中間管理事業の対象とできない用途区域内の農地や貸借条件の折り合わない農地などについては、これまでどおり農地利用集積円滑化事業での集積を行ないました。

- ② 現在、当市における水田農業の担い手については全国的な状況と同様で、担い手の地域的偏在と、高齢化が確実に進行しているため、新たな担い手の育成は喫緊の課題となっています。そのため、市の担当課に協力する形で、要請のあった「人・農地プラン」策定のための会合や集落営農組織化のための会合等には積極的に参加してきました。

例年、公社が事務局になり実施している、勝山市農業関係団体先進地視察研修については下記内容にて実施しました。

- ③ これまで遊休農地防止対策並びに地域振興の一環として取り組んできた勝山市の委託事業である「農力活用発展事業」に係る各事業は下記3に記載の内容でとり進めました。

農地の遊休化防止の観点から協力している、多面的機能支払交付金事業の事務補助員の担当課への派遣について、本年は2名規模で行いました。

記

1の1. 農地利用集積円滑化事業【農業経営基盤強化促進法第4条第3項1号に規定する事業】並びに農地中間管理事業について

- (1) 農地の借入れおよび担い手農家への貸し出し

農地中間管理事業による新規集積並びに付替えを下記集落営農組織で進めました。なお、これに合わせ農地賃貸料の見直しをしました。

そのため本公社の直接扱いとなる円滑化事業についての集積面積は純減となっていますが、農地中間管理事業分も合わせた市全体の担い手への集積率は確実に増加し、公社が関与して集積する水田面積は市の全体の4割以上になっています。

これまで地域で営農に勤しんできた高齢農業者の離農傾向は一段と強まっており、鳥獣被害があるなどの条件不利地においては引き受けが困難な状況になりつつあります。

① 27年度農地中間管理事業の取扱い面積

第一次 ふれあい大渡（モデル事業） 29.8ha ファーム別所（追加） 1.7ha
第二次 みむろファーム（追加） 3.1ha エコファームてらお（重点地域） 34.0ha
第三次 えちぜんかぶと（重点地域） 39.2ha ファーム別所（追加） 2.2ha

② 農地利用集積円滑化事業による貸借 既契約＋新規の累積で 617ha

(2) 研修等事業（法第4条第3項第1号ハに規定する事業）

・先進地視察の実施

実施時期 平成28年2月23～24日

研修テーマ及び視察先

① ICT（情報通信技術）を利用した農業機械の開発の現状

長浜市 ヤンマーミュージアム

② 特産作物栽培の一助としての天然腐植入肥料製造工場の視察

半田市 日本肥糧（株）

1の2. 農作業受委託斡旋に関すること

(1) 農作業受委託の仲介・斡旋事業

・実施目標 延べ10ha ・実績 5.3ha 年間を通じ

(2) 地域農業サポート事業

山間地域や集落内の狭隘農地を対象に行なう「小区画農地における農作業の応援事業」を積極的に活用し、小規模農家等の農業生産の維持に寄与できました。

・作業面積合計 205ha 謝金計 4,000,000円

2の1. 農業の担い手育成に関する事業

(1) 担い手育成のために農地の利用集積にあたっては、農地中間管理事業の再配分機能を活用して面的集積に努めました。

(2) 新規就農希望者に対する研修等

・本年度研修希望者はありませんでした。

(3) 集落営農組織等の育成・支援

・4集落営農組織を対象に「経営診断」を実施しました。

・「農業振興講演会」を平成28年1月27日に開催し、79名の参加がありました。

テーマ TPP大筋合意の内容と水田農業をめぐる情勢について

2の2. 農業機械と施設の利用貸付

現有農機数 トラクター3台 コンバイン4台 田植機1台

3「農力活用発展事業」の取組について

3の1. 「市民農園事業」について

・利用状況 3場所 総区画32 利用区画 21 利用者 12名+公社

・「栽培講習」として、JA講習会に参加してもらいました。

①春野菜植付け前 ②秋冬野菜植付け前

・当市内においては、無料借受で近隣農地を菜園としている者が多いためもあり、なかなか利用者が増えません。また高齢や病気で農園利用をやめる事例も毎年あり、クライנגルテンのような子育て世代が利用できる工夫が必要と思われます。

3の2. 「ヤギの放牧実験事業」について

昨年同様、「勝山ヤギの会」に業務委託しました。また本年度末をもって事業を終結し、保有するヤギ（12頭）及び備品・消耗品を同ヤギの会に譲渡しました。

本年度の活用策としては、

- ・ 昨年度より始めた水芭蕉温泉北側の棚田状農地での放牧事業を継続しました。
- ・ 浄土寺並びに寺尾の放牧拠点において来園者を自由にヤギに触れさせ、またイベントにヤギを出張させるなど、アニマルセラピーの効用を前面に出した取組みとなりました。また「ヤギグッズ」の販売を行い多少の収益を生み出しました。
- ・ 坂東島に建設された「メガソーラ」の敷地雑草管理をヤギでさせました。

3の3 「田舎暮らし体験事業」について

「都市住民との交流事業」と位置づけ、北谷地域の活性化を図る事業として取り組んできました。木根橋区にある古民家を借上げた「北谷クラブハウス」を拠点に、勝山市、地域おこし協力隊、木根橋区並びに関係団体等と連携しながら取り組みました。

- ・ 内容は①みちのく福寿草の観察会と保全草刈体験 ②マキ割り体験 ③田植・稲刈り体験 ④報恩講料理の伝承 ⑤きのご駒打ち体験等のツアーとなります。
- ・ 勝山市の「田舎暮らし体験」事業の一環として「地域おこし協力隊」がクラブハウスを利用したクラインガルテン方式で「いきいき野菜塾」を4回実施しており、また、市結婚相談室が出会いイベントを実施するなど地域に活気を呼び込んでいます。

3の4 「新規チャレンジ事業」について

- ・ 勝山市の新しい特産品開発を目指して、「行者にんにく、もみじ笠、ウド」について実験栽培を続けています。概ね期待通りに成長しつつあり、どれもが今後が楽しみな段階になってきています。
 - ・ 北谷町在来のタカキビ、もちアワなどの在来穀物の種子保存を目的に栽培を行いました。キビは13.7kg 粟2.1kgを収穫し一部を販売しました。
 - ・ 獣害防止対策に係る実験を継続します。景観形成を兼ねて彼岸花を栽培しました。なお、シンクワズ（水稻）、ハバネロ（激辛）については種子保存をします。
- 新発売の獣害防止資材3種類について現地試験を行い費用対効果を検証しました。

4. その他農業公社の目的達成に必要な事業

(1) 公社事業の宣伝啓発

- ・ 「農地中間管理事業」の啓発パンフを発行しJA支店配布網を通じ配布しました。
- ・ 勝山市農業公社サイトについては、適宜における更新に努めました。
- ・ 勝山市の広報紙によるPR記事掲載

(2) 「農業なんでも窓口相談」については、農地の移動に関するものを主に補助金制度、営農関係など、多岐にわたる相談が増えてきています。

(3) その他

- ・ 政権交替以降、国の農業政策は産業政策と地域政策とに分けた形でなされるようになり ①産業政策としては企業センスのある経営体に生産を集中させ、水田のフル活用と同時にコスト削減と競争力強化を図る。 ②地域政策として、農業・農村の有する多面的機能を維持するため、日本型直接支払いにより水路や農道等の保全管理等は地域ぐるみで行なう、といった方向になってきています。従ってこれに合わせる形で、国や地方の支援制度が設計されている実情となっています。

- ・ 農業関係団体から不安視されていたＴＰＰ交渉は１２か国の大筋合意がなされ、内容的には米の新たな輸入枠が設けられるなど、ＴＰＰ影響緩和のための緊急対策が打ち出されているものの、土地利用型農家の将来不安は一層高まっています。
- ・ 今後、公社の賃貸手数料収入をはじめ財政基盤の脆弱化が見通せる状況となっており、組織運営のための財政基盤の確立に向けた検討が必要となっています。 以上

平成27年度事業日誌

(公財) 勝山市農業公社

年 月 日	主 な 事 項	摘 要
平成27年 4月1日	県中間管理機構との業務委託契約	4月1日付
〃 4月21日	北谷クラブ役員会	
〃 5月7日	認定審査会	
〃 5月11日	26年度分の事業決算監査	林・三屋監事
〃 5月20日	第8回理事会	26年度事業報告・決算
〃 5月27日	第6回評議員会	26年度事業報告・決算
〃 6月2日	第9回理事会(臨時)	理事長、副理事長選任
〃 6月22日	認定審査会	
〃 7月15日	中間管理事業説明会	ユーアイふくい
〃 7月19日	北西俣区集会	人・農地プランアンケート説明
〃 7月24日	中間管理事業取組予定法人別ヒアリング	市役所
〃 7月21日	中間管理事業借受希望者募集開始	
〃 8月8日	岩ヶ野区集会	中間管理事業
〃 8月10日	中間管理事業県ヒアリング	県奥越農林総合事務所
〃 8月13日	秋冬野菜講習会	JA中支店3名
〃 8月19日	中間管理事業借受希望者募集締切	申出計46件 240ha
〃 8月27日	中間管理事業個別ヒアリング	大渡、別所他
〃 9月19日	北西俣区集会	集落営農について
〃 10月8日	認定審査会	
〃 10月20日	中間管理事業個別ヒアリング	寺尾、大袋
〃 10月28日	秋・越冬野菜講習会	JA中支店6名
〃 11月12日	中間管理事業個別ヒアリング	北野津又、個人
〃 11月25日	第7回評議員会第10回理事会合同会	
〃 12月14日	県公益認定等委員会立入検査	
〃 12月15日	農地中間管理事業配分調印式	5経営体
〃 12月22日	西光寺農地集積に係る打合せ	西光寺集落センター
平成28年 1月12日	北宮地人農地プラン話し合い	北宮地ふれあいセンター
〃 1月13日	薬師神谷人農地プラン話し合い	薬師道場
〃 1月19日	再生協議会幹事会	
〃 1月21日	北新在家人・農地プラン話し合い	北新在家道場
〃 1月27日	農業振興講演会	79名 JA中央会 大下
〃 1月29日	法人かたせ 人・農地プラン役員説明会	片瀬集会所
〃 2月23～24日	農業関係者団体合同視察研修	25名、滋賀、愛知方面
〃 3月14日	再生協議会幹事会	
〃 3月28日	認定審査会	
〃 3月30日	第11回理事会	
通年	農地の利用集積業務(農地中間管理、円滑化事業) 農作業の受委託斡旋業務 地域農業サポート事業(小区画農地の農作業応援) 市民農園事業 新規チャレンジ事業 ヤギ放牧実験(外部委託)	田舎暮らし体験 みちのく福寿草観察会 5/3 田植体験 5/23 薪割り体験ツアー 8/3 稲刈り体験 9/19 みちのく福寿草自生地草刈 10/10 報恩講料理試食体験 11/23

参画している関係機関	○福井県農地利用集積連携協議会 ○勝山市農業再生協議会 ○農業経営改善計画認定審査会 ○農作業標準料金設定委員会 ○勝山市地域農業サポートセンター	○勝山市人・農地プラン検討会 ○勝山市農作業受託者協議会 ○地域資源開発支援チーム ○エコクリーン市民会議 ○田舎暮らし体験応援倶楽部キラリ
------------	---	--

正味財産増減計算書
平成27年4月1日から平成28年3月31日

公益財団法人勝山市農業公社

(単位: 円)

科目	公益目的事業会計					法人会計	内部取引消去	合計
	農地集積・幹線事業	育成支援事業	遊休化防止事業	共通	小計			
I 一般正味財産増減の部								
1 経常増減の部								
(1) 経常収益								
基本財産運用益								
基本財産受取利息				88,742	88,742			88,742
業務委託料								
県中間管理機構	1,512,000				1,512,000			1,512,000
事業収益								
賃貸水田小作料収入	58,178,137				58,178,137			58,178,137
農作業受託料収入	457,788				457,788			457,788
賃貸水田手数料収入						1,905,623		1,905,623
農作業受託手数料収入						13,733		13,733
農業機械等使用料収入		6,152,403			6,152,403			6,152,403
受取補助金等								
勝山市人件費補助金						8,120,000		8,120,000
勝山市農力活用発展事業補助金			2,590,000		2,590,000			2,590,000
多面的機能支払交付金活動支援業務			3,501,594		3,501,594			3,501,594
勝山市農地流動化促進奨励事業補助金	2,620,320				2,620,320			2,620,320
雑収益								
受取利息						3,802		3,802
雑収益						64,816		64,816
経常収益 計	62,768,245	6,152,403	6,091,594	88,742	75,100,984	10,107,974		85,208,958
(2) 経常費用								
事業費								
給料手当	3,507,713				3,507,713			3,507,713
臨時雇賃金	1,239,620		3,015,760		4,255,380			4,255,380
福利厚生費	14,858		477,232		492,090			492,090
旅費交通費		10,000	6,540		16,540			16,540
通信運搬費	134,261	9,879			144,140			144,140
減価償却費(リース農業機械)		5,749,723			5,749,723			5,749,723
減価償却費(事業用備品)			158,373		158,373			158,373
減価償却費(地図ソフト)			785,880		785,880			785,880
消耗品費	136,136		2,062		138,198			138,198
修繕費			43,524		43,524			43,524
印刷製本費	66,096				66,096			66,096
賃借料	58,178,137				58,178,137			58,178,137
リース代	24,194				24,194			24,194
諸謝金		112,750			112,750			112,750
租税公課	17,400	289,370	116,000		422,770			422,770
支払補助金	2,620,320				2,620,320			2,620,320
支払利息		43,240			43,240			43,240
原材料費			58,160		58,160			58,160
支払負担金		173,000			173,000			173,000
作業委託費(委託事業)	457,788		2,500,000		2,957,788			2,957,788
事務委託費	54,000				54,000			54,000
管理費								
給料手当						3,578,151		3,578,151
退職給付費用						60,000		60,000
福利厚生費						1,092,030		1,092,030
会議費						6,481		6,481
旅費交通費						71,220		71,220
通信運搬費						123,499		123,499
消耗品費						231,118		231,118
修繕費						16,725		16,725
リース代						112,752		112,752
印刷製本費						15,120		15,120
燃料費						31,662		31,662
光熱水料費						20,791		20,791
事務室賃借料						129,600		129,600
保険料						27,500		27,500
租税公課						84,000		84,000
事務委託費						339,120		339,120
支払手数料						3,144		3,144

(単位：円)

科目	公益目的事業会計					法人会計	内部取引消去	合計
	農地集積・斡旋事業	育成支援事業	遊休化防止事業	共通	小計			
雑費						8,282		8,282
経常費用 計	66,450,523	6,387,962	7,163,531	0	80,002,016	5,951,195		85,953,211
評価損益等調整前当期経常増減額	-3,682,278	-235,559	-1,071,937	88,742	-4,901,032	4,156,779		-744,253
基本財産評価損益等								
評価損益等 計	0	0	0	0	0	0		0
当期経常増減額	-3,682,278	-235,559	-1,071,937	88,742	-4,901,032	4,156,779		-744,253
2 経常外増減の部								
(1) 経常外収益	0	0	0	0	0	0		0
経常外収益 計	0	0	0	0	0	0		0
(2) 経常外費用								
農業機械除去損	0	0	0	0	0	0		0
什器備品除去損	0	0	0	0	0	0		0
経常外費用 計	0	0	0	0	0	0		0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0		0
他会計振替額				4,156,779	4,156,779	-4,156,779		0
当期一般正味財産増減額	-3,682,278	-235,559	-1,071,937	4,245,521	-744,253	0		-744,253
一般正味財産期首残高				51,890,062	51,890,062			51,890,062
一般正味財産期末残高	-3,682,278	-235,559	-1,071,937	56,135,583	51,145,809	0		51,145,809
II 指定正味財産増減の部								
当期指定正味財産増減額								
指定正味財産期首残高								
指定正味財産期末残高								
III 正味財産期末残高	-3,682,278	-235,559	-1,071,937	56,135,583	51,145,809	0		51,145,809

正味財産増減計算書予算対比

平成27年4月1日から平成28年3月31日

公益財団法人勝山市農業公社

(単位: 円)

科目	公益目的事業会計			法人会計			備考
	予算	実績	差異	予算	実績	差異	
I 一般正味財産増減の部							
1 経常増減の部							
(1) 経常収益							
基本財産運用益							
基本財産受取利息	88,000	88,742	-742				定期貯金利息0.177%
業務委託料							
県中間管理機構	1,549,000	1,512,000	37,000				臨時職員賃金等
事業収益							
賃貸水田小作料収入	58,100,000	58,178,137	-78,137				実績617ha
農作業受託料収入	446,000	457,788	-11,788				実績述べ面積5.3ha
賃貸水田手数料収入				1,878,000	1,905,623	-27,623	小作料の3%
農作業受託手数料収入				13,000	13,733	-733	受託料の3%
農業機械等使用料収入	6,153,000	6,152,403	597				
受取補助金等							
人件費補助金				8,120,000	8,120,000	0	職員3名
農力活用発展事業補助金	2,590,000	2,590,000	0				
多面的機能支払交付金活動支援業務	3,560,000	3,501,594	58,406				臨時職員賃金等
農地流動化促進奨励事業補助金	2,620,000	2,620,320	-320				3~4年4千円、5年以上6.4千円/10a
雑収益							
受取利息				1,000	3,802	-2,802	貯金利息
雑収益				63,000	64,816	-1,816	市民農園利用料、管理機貸出料等
経常収益 計	75,106,000	75,100,984	5,016	10,075,000	10,107,974	-32,974	
(2) 経常費用							
事業費							
給料手当	3,492,000	3,507,713	-15,713				職員3名
臨時雇賃金	4,333,000	4,255,380	77,620				臨時職員3名
福利厚生費	490,000	492,090	-2,090				臨時職員社会保険料、労働保険料
旅費交通費	74,000	16,540	57,460				視察研修事務局旅費補助
通信運搬費	160,000	144,140	15,860				郵便料
減価償却費(リース農業機械)	5,750,000	5,749,723	277				リース農業機械
減価償却費(事業用備品)	158,000	158,373	-373				中古トラクター、フレールモア
減価償却費(地図ソフト)	786,000	785,880	120				多面的機能関係ソフト市へ譲渡
消耗品費	90,000	138,198	-48,198				事務用品、カラープリンター
修繕費	44,000	43,524	476				備品修理代
印刷製本費	74,000	66,096	7,904				パンフレット印刷代
賃借料(支払小作料)	58,100,000	58,178,137	-78,137				支払小作料
リース代	18,000	24,194	-6,194				コピーカウント料
諸謝金	140,000	112,750	27,250				経営診断、講師謝礼等
租税公課	357,000	422,770	-65,770				軽自動車税、登記簿謄本、消費税
支払補助金	2,620,000	2,620,320	-320				補助対象約43ha
支払利息	44,000	43,240	760				借入金利息
原材料費	110,000	58,160	51,840				資材等
支払負担金	173,000	173,000	0				三者合同視察研修公社負担金
作業委託費(委託事業)	2,946,000	2,957,788	-11,788				委託作業料等
事務委託費	54,000	54,000	0				農地ソフト保守料
管理費							
給料手当				3,562,000	3,578,151	-16,151	職員3名
退職給付費用				60,000	60,000	0	退職共済掛金
福利厚生費				1,105,000	1,092,030	12,970	社会保険料、労働保険料等
会議費				11,000	6,481	4,519	会議用お茶
旅費交通費				80,000	71,220	8,780	役員費用弁償、旅費
通信運搬費				130,000	123,499	6,501	電話、郵便、インターネット通信料
消耗品費				126,000	231,118	-105,118	新聞、事務用品、カラープリンター
修繕費				17,000	16,725	275	
リース代				113,000	112,752	248	コピー機リース料
印刷製本費				35,000	15,120	19,880	封筒印刷代
燃料費				30,000	31,662	-1,662	ガソリン、軽油、混合油
光熱水料費				43,000	20,791	22,209	灯油
事務室賃借料				130,000	129,600	400	公社事務所賃借料

科目	公益目的事業会計			法人会計			備考
	予算	実績	差異	予算	実績	差異	
保険料				28,000	27,500	500	公用車任意保険
租税公課				96,000	84,000	12,000	軽自動車税、法人市県民税
事務委託費				301,000	339,120	-38,120	顧問料、決算、消費税等事務委託
支払手数料				5,000	3,144	1,856	振替手数料、登記簿謄本
雑費				240,000	8,282	231,718	
経常費用 計	80,013,000	80,002,016	10,984	6,112,000	5,951,195	160,805	
評価損益等調整前当期経常増減額	-4,907,000	-4,901,032	-5,968	3,963,000	4,156,779	-193,779	
基本財産評価損益等							
評価損益等 計	0	0	0	0	0	0	
当期経常増減額	-4,907,000	-4,901,032	-5,968	3,963,000	4,156,779	-193,779	
2 経常外増減の部							
(1) 経常外収益	0	0	0	0	0	0	
経常外収益 計	0	0	0	0	0	0	
(2) 経常外費用							
什器備品除去損	0	0	0	0	0	0	
経常外費用 計	0	0	0	0	0	0	
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	
他会計振替額	3,963,000	4,156,779	-193,779	-3,963,000	-4,156,779	193,779	
当期一般正味財産増減額	-944,000	-744,253	-199,747	0	0	0	
一般正味財産期首残高	51,890,000	51,890,062	-62	0	0	0	
一般正味財産期末残高	50,946,000	51,145,809	-199,809	0	0	0	
II 指定正味財産増減の部							
当期指定正味財産増減額							
指定正味財産期首残高							
指定正味財産期末残高							
III 正味財産期末残高	50,946,000	51,145,809	-199,809	0	0	0	

貸 借 対 照 表

平成28年3月31日現在

公益財団法人勝山市農業公社

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増減
I. 資産の部			
1. 流動資産			
普通貯金	1,354,945	2,362,202	△ 1,007,257
定期貯金	5,548,854	11,298,577	△ 5,749,723
立替金	2,088	0	63,100
前払費用	5,336	0	5,336
流動資産合計	6,911,223	13,660,779	△ 6,749,556
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
定期貯金	50,000,000	50,000,000	0
(2) 特定資産			
定期貯金	860,687	660,687	200,000
(3) その他固定資産			
車両運搬具	1	1	0
什器備品	0	785,880	△ 785,880
農業機械	5,833,975	11,742,071	△ 5,908,096
固定資産合計	56,694,663	63,188,639	△ 6,493,976
資産合計	63,605,886	76,849,418	△ 13,243,532
II. 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	0	799,200	△ 799,200
未払費用	613,124	428,469	184,655
前受収入	5,937,225	12,089,628	△ 6,152,403
所得税預り金	16,450	12,380	4,070
社会保険料預り金	0	7,448	△ 7,448
未払法人税等	80,000	80,000	0
未払消費税	264,424	243,654	20,770
流動負債合計	6,911,223	13,660,779	△ 6,749,556
2. 固定負債			
長期借入金	5,548,854	11,298,577	△ 5,749,723
固定負債合計	5,548,854	11,298,577	△ 5,749,723
負債合計	12,460,077	24,959,356	△ 12,499,279
III. 正味財産の部			
1. 一般正味財産	51,145,809	51,890,062	△ 744,253
(うち基本財産)	50,000,000	50,000,000	0
(うち特定資産)	860,687	660,687	200,000
2. 指定正味財産	0	0	0
正味財産合計	51,145,809	51,890,062	△ 744,253
負債及び正味財産合計	63,605,886	76,849,418	△ 13,243,532

財産目録

平成28年3月31日現在

公益財団法人勝山市農業公社

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産)	預金	普通貯金 テラル越前農協 勝山中支店	運転資金として	1,354,945
		定期貯金 テラル越前農協 勝山中支店	長期借入担保資金	5,548,854
	立替金	福井労働局	雇用保険被保険者負担分立替払 (臨時職員3月給与分)	2,088
	前払費用	勝山商工会議所 福井労働局	職員退職共済掛金(4月分) 平成27年労働保険料概算払い次年度繰延	5,000 336
流動資産合計				6,911,223
(固定資産)	基本財産	定期貯金 テラル越前農協 勝山中支店	公益目的事業に必要な業務又は活動の 用に供する財産であり、公益目的事業 に受取利息を充当している。	50,000,000
	特定資産	定期貯金 テラル越前農協 勝山中支店	保有する公用車更新のための資産取得 資金として管理されている預金	860,687
	その他固定資産	車両運搬具 三菱ミニキャブ 福井40㍑1418	管理業務に使用している。	1
		農業機械 井関コンバインHF461GZATRLW 井関コンバインHF570GZATPLW クボタトラクター一式KL5150HFQMANP クボタトラクター一式KL5150HFQMANP 三菱コンバインVY463LYAM ヤンマーコンバイン一式GC698CJABU クボタトラクター一式KL5550HFQMANP ヤンマー田植機VP50RXP-U-ZF	公益目的保有財産であり、育成支援事 業において貸し付けている機械	81,310 206,331 526,500 501,525 719,000 1,751,200 1,433,083 329,905
		ヤンマー中古トラクター ニプロフレールモア	公益目的保有財産であり、遊休化防止 事業に使用している。(公社所有)	1 285,120
	固定資産合計			56,694,663
	資産合計			63,605,886
(流動負債)	未払費用	文具事務用品よねむら	事務用品購入代金(3月分)	2,062
		JAテラル越前	灯油、ガソリン、軽油、農業新聞(3月分)	13,216
		臨時職員	給与(3月分)	365,600
		福井勝山総合病院	生活習慣病健診料(3名分)	35,199
		福井年金事務所	健康保険・厚生年金保険・児童手当拠出金(3月分)	107,835
		福井労働局	平成27年度労働保険料不足額	652
		(株)合同経営会計事務所	税務顧問料(3月分)	12,960
			27年度決算、消費税事務委託	75,600

(単位：円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
(流動負債)	前受収入	認定農業者、認定生産組織	リース料及び残存価格一括前払い分 (28年度以降分)	5,937,225
	所得税預り金	職員	源泉所得税(1月～3月分)	16,450
	未払法人税等	国税	確定申告による確定法人税額	80,000
	未払消費税	国税	確定申告による確定消費税額	264,424
流動負債合計				6,911,223
(固定負債)	長期借入金	テラル越前農協 勝山中支店	育成支援事業に使用しているリース 物件の債務である。	5,548,854
固定負債合計				5,548,854
負債合計				12,460,077
正味財産				51,145,809
負債及び正味財産合計				63,605,886

財務諸表に対する注記

1. 継続事業の前提に関する注記

継続事業の前提に重要な疑義を抱かせる事象又は状況はない。

2. 重要な会計方針

(1) 固定資産の減価償却の方法

固定資産の減価償却は、旧定額法又は定額法によっている。

(2) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

3. 会計方針の変更

「公益法人会計基準」（平成 20 年 4 月 11 日、平成 21 年 10 月 16 日一部改正 内閣府公益認定等委員会）を適用している。

4. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期貯金	50,000,000	0	0	50,000,000
小 計	50,000,000	0	0	50,000,000
特定資産				
車両購入積立預金	660,687	200,000	0	860,687
小 計	660,687	200,000	0	860,687
合 計	50,660,687	200,000	0	50,860,687

5. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味 財産からの充当 額)	(うち一般正味 財産からの充当 額)	(うち負債に対 する額)
基本財産				
定期貯金	50,000,000	—	(50,000,000)	—
小 計	50,000,000	—	(50,000,000)	—

特定資産 車両購入積立預金	860,687	—	(860,687)	—
小 計	860,687	—	(860,687)	—
合 計	50,860,687	—	(50,860,687)	—

6. 担保に供している資産

定期貯金（流動資産）5,548,854 円は、長期借入金 5,548,854 円の担保に供している。

7. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
農業機械（貸付）	29,078,449	23,529,595	5,548,854
農業機械（公社所有）	855,200	570,079	285,121
車両運搬具	1,097,250	1,097,249	1
合 計	31,030,899	25,196,923	5,833,976

付属明細書

1. 基本財産及び特定資産の明細

財務諸表に対する注記4で記載しているので省略する。

2. 引当金の明細

該当なし。

平成 2 8 年度

事業計画書および収支予算書

(平成 2 8 年 4 月 1 日～平成 2 9 年 3 月 3 1 日)

公益財団法人 勝山市農業公社

公益財団法人勝山市農業公社 平成28年度事業計画

(平成28年4月1日から平成29年3月31日まで)

本公社は公益財団法人となって4年目を迎えますがこの間、地域農業の基幹である水田農業を取り巻く情勢は一段と厳しいものになってきています。これからTPP協定の批准によって新たな貿易ルールが実施されることになれば、主要農産物の低コスト化が一層求められることとなります。さらに平成30年度からは「米の生産調整」が国の手から離れることとなり、水田農業は大勢として経営の大規模化・集約化が進むものの、取り残された地域では耕作放棄が多発するものと思われ、地域農業の将来を見通すことが極めて困難な状況であります。

本公社は関係機関とより連携を深めるなか、公社設立目的を踏まえて地域農業振興のためにできることは、率先して実施していく姿勢で事業展開を図っていきます。

公社事業については定款の事業区分により、①農地利用集積円滑化事業並びに農地中間管理事業の業務受託および農作業受委託斡旋事業 ②農業の担い手に対する支援・育成及び農業機械の利用貸付に関する事業 ③農地の遊休化を防ぎ地域社会の健全な発展を目的とする事業に大きく整理し進めていきます。

- ① 本公社の基幹事業である農地の利用集積については、地域の水田を荒らさないことを第一義に置き積極的に行なうこととします。

農地集積業務のうち農地中間管理事業による調整業務や契約手続きなどについては、福井県農地中間管理機構と業務受委託契約を締結して実施することとします。

農地中間管理事業の対象とできない用途区域内の農地や貸借条件の折り合わない農地などについては「農地流動化促進奨励事業補助金」を活用し、これまでどおり農地利用集積円滑化事業で行なうこととします。

- ② 現在、当市における水田農業の担い手については全国的な状況と同様で、担い手の地域的偏在と、高齢化が一段と進行しているため、新たな担い手の育成は喫緊の課題となっています。そのため、市の担当課をはじめとする関係機関と連携をとりながら、地区毎の説明会等の要望には積極的に取組み、新規就農者並びに集落営農組織等の育成に努めます。

例年、公社が事務局になり実施している、勝山市農業関係団体先進地視察研修について本年も実施します。

- ③ これまで遊休農地防止対策並びに地域振興の一環として取り組んでいる勝山市の委託事業である「農力活用発展事業」に係る各事業は下記Ⅲのとおり進めるものとしします。

- ④ 勝山市農業政策課への協力業務として、多面的機能支払交付金事業の事務補助員派遣を引き続き行います。

記

Iの1. 農地利用集積円滑化事業【農業経営基盤強化促進法第4条第3項1号に規定する事業】並びに農地中間管理事業について

(1) 農地の借入れおよび担い手農家への貸し出し

農地の貸借においては、TPP対策関連施策の補助申請において農地中間管理事業取組の要件化などがあり、新規集積とともに農地利用集積円滑化事業から農地中間管理事業への付け替えが、集落営農組織を中心に本年度も相当量見込まれます。そのため本公社の直接扱いとなる円滑化事業についての集積面積は純減となりますが、農地中間管理事業分も合わせた市全体の集積率は確実に増加となると予測しています。

一方これまで営農に勤しんできた高齢者の離農に至る傾向は一段と強まっており、また鳥獣害の多い条件不利地域においては、引受け手がいない状況になりつつあります。

実施時期 年間を通じて

(2) 研修等事業 (法第4条第3項第1号ハに規定する事業)

・先進地視察の実施

実施時期 来年 1～2月頃

研修テーマ 低コスト化に資するもの、特産化成功事例など

対象者 認定農業者連絡協議会及び勝山市農作業受託者協議会と合同

Iの2. 農作業受委託斡旋に関すること

(1) 農作業受委託の仲介・斡旋事業

・実施目標 延べ10ha ・実施時期 年間を通じ

(2) 地域農業サポート事業

公社に設置されている勝山市地域農業サポートセンターの事業を引続き推進する。
特に、山間地域や集落内の狭隘農地を対象に行なう「小区画農地における農作業の応援事業」を積極的に活用し、小規模農家等の農業生産の維持に寄与するものとします。

IIの1. 農業の担い手育成に関する事業

(1) 担い手育成のために農地の利用集積にあたっては、農地中間管理事業の再配分機能を活用して面的集積に努めます。

(2) 新規就農希望者に対する実地研修受け入れ先斡旋

・希望者については、先進的担い手農家や法人での実務研修が出来るよう支援します。

(3) 集落営農組織等の育成・支援

・認定農業者及び集落営農組織を対象に「経営診断」に取り組めます。

・「農業振興講演会」についてはタイムリーなテーマを把握し本年も実施します。

・集落営農組織化・認定農業者のための相談あるいは説明会などに取り組めます。

IIの2. 農業機械と施設の利用貸付

23年度で新規導入は終了していますが、事業はリース期間が終了する平成30年度まで続きます。

「農力活用発展事業」の取組について

IIIの1. 「市民農園事業」について 3か所(郡、長山、浄土寺)

非農家の市民が土に親しみ、自給する楽しみを広く味わって貰えるようPRに努めます。

・「栽培講習会」は、春野菜植付け前と秋冬野菜植付け前に実施します。

・利用者の利便のため、各農園の環境整備に努めます。

・当市内においては、既に無料で近隣農地を借りて菜園としている者が案外多く、期待どおりに利用者が増えませんが、有機栽培区画の取入れなど特徴のある市民農園になるよう工夫し、PRして利用拡大に努めます。

IIIの2. 「田舎ぐらし体験事業」について

「都市住民との交流事業」と位置づけ、北谷地域の活性化を図る事業として、木根橋区にある古民家を借上げた「北谷クラブハウス」を拠点に、市の地域おこし協力隊、木根橋区並びに関係団体等と連携しながら、北谷クラブの事業として継続します。

・本年度については昨年同様①みちのく福寿草の観察会と保全草刈体験 ②マキ割り体験 ③田植・稲刈り体験 ④報恩講料理の伝承 ⑤雪かき体験等のツアーを行います。

なおこれにあたっては勝山市の「田舎暮らし体験」事業の一環として、当市の地域活性化のモデルとすべく実施することとします。

- ・ 集落内で新たに借り受ける畑とクラブハウスをセットとして、クラインガルテン的に活用します。 活用にあたっては「地域おこし協力隊」の協力により行います。

Ⅲの3. 新規チャレンジ事業について

- ・ 勝山市の新しい特産品開発を目指して、北谷の気候条件になじむ「行者にんにく、もみじ笠、ウド等について、幼苗の生産基地化を目指し「山菜園」を整備します。
- ・ 北谷町在来のたかきび、もちアワに関して、これら在来穀物は将来貴重な地域資源になることも期待されるので、種子が途絶しないよう栽培します。
- ・ 獣害防止対策に係る実験を継続します。 景観形成を兼ねて彼岸花を栽培します。なお、シシクワズ（水稻）、ハバネロ（激辛）については種子保存をします。
- ・ 勝山の山に自生している薬木などの有用植物の2～3について、実生による実験栽培に取り組めます。
- ・ 市民農園の空区画を利用しエゴマの実験栽培に取り組めます。

Ⅳ. その他農業公社の目的達成に必要な事業

(1) 公社事業の宣伝啓発

- ・ パンフレットは、農地中間管理事業等の周知に必要となった場合発行します。
- ・ 勝山市農業公社サイトについてはPR媒体として有用であり、コンテンツの充実を図ってきています。
- ・ 勝山市の広報紙によるPR記事掲載

(2) 「農業なんでも窓口相談」については、農地の移動に関するものを主に補助制度に関するもの、栽培関係など、農業に関して多岐にわたる相談が増えてきています。 相談者にとって便利な窓口となれるよう、職員の資質の向上に努めていきます。

(3) その他

- ・ 現在、国の農業政策は産業政策と地域政策に区分され ①産業政策としては企業センスのある経営体に生産を集中させ、農地のフル活用と同時にコスト削減と競争力強化を図る。 ②地域政策として、農業・農村の有する多面的機能を維持するため、日本型直接支払いにより水路や農道等の保全管理等は地域ぐるみで行なう、となってきました。
- ・ このほど打出されたTPP対策関連施策に表れているようにこれからの国の農業対策の特色は、集約化・大規模化を前提としており、さらに地域の意向を踏まえて「人・農地プラン」に地域の青写真を書き込み、支援を受けるといった、所謂「手上げ方式による集中型支援」となっています。
こういった状況を踏まえ、各経営体が国並びに県・市の支援措置や補助制度をうまく取込んでいけるよう、情報収集と情報提供に努めていきます。

- ・ これまで本公社の基幹業務であった農地利用集積円滑化事業が農地中間管理事業による集積に付け替わること、またそれ以外の要因もあって事業収入が減少し運営上支障をきたす事態になっています。 今後こういった状況が深刻になると思われるため、28組織課題検討委員会（仮称）を設置して、今後に向けた課題整理をします。

以上

平成28年度 収支予算（当初）

平成28年4月1日から平成29年3月31日まで

(単位: 円)

(公財)勝山市農業公社

科目	公益目的事業会計					法人会計	内部取引消去	合計	27補正予算額	増減
	農地集積・林業事業	育成支援事業	遊休化防止事業	共通	小計					
I 一般正味財産増減の部										
1. 経常増減の部										0
(1) 経常収益										
基本財産運用益										
基本財産受取利息				76,000	76,000			76,000	88,000	-12,000
業務委託料										0
県中間管理機構	2,000,000				2,000,000			2,000,000	1,549,000	451,000
事業収益										0
賃貸水田小作料収入	48,450,000				48,450,000			48,450,000	58,100,000	-9,650,000
農作業受託料収入	446,000				446,000			446,000	446,000	0
賃貸水田手数料収入						1,574,000		1,574,000	1,878,000	-304,000
農作業受託手数料収入						13,000		13,000	13,000	0
農業機械等使用料収入		3,261,000			3,261,000			3,261,000	6,153,000	-2,892,000
受取補助金等										0
勝山市人件費補助金					0	8,222,000		8,222,000	8,120,000	102,000
勝山市農力活用発展事業費補助金			600,000		600,000			600,000	2,590,000	-1,990,000
多面的機能支払交付金活動支援業務			1,900,000		1,900,000			1,900,000	3,560,000	-1,660,000
勝山市流動化促進奨励事業補助金	1,800,000				1,800,000			1,800,000	2,620,000	-820,000
雑収益										0
受取利息					0	1,000		1,000	1,000	0
雑収益					0	60,000		60,000	63,000	-3,000
経常収益計	52,696,000	3,261,000	2,500,000	76,000	58,533,000	9,870,000	0	68,403,000	85,181,000	-16,778,000
(1) 経常費用										0
事業費										0
給料手当	3,629,000				3,629,000			3,629,000	3,492,000	137,000
臨時雇賃金	1,242,000		1,618,000		2,860,000			2,860,000	4,333,000	-1,473,000
福利厚生費	15,000		243,000		258,000			258,000	490,000	-232,000
旅費交通費		30,000	39,000		69,000			69,000	74,000	-5,000
通信運搬費	118,000				118,000			118,000	160,000	-42,000
長期借入金返済(リース機械借入金)		3,048,000			3,048,000			3,048,000	5,750,000	-2,702,000
備品費(事業用備品購入)					0			0	0	0
消耗品費	202,000	0			202,000			202,000	90,000	112,000
修繕費	22,000		10,000		32,000			32,000	44,000	-12,000
印刷製本費	99,000				99,000			99,000	74,000	25,000
燃料費					0			0	0	0
賃借料(支払い小作料)	48,450,000				48,450,000			48,450,000	58,100,000	-9,650,000
賃借料(上記以外)	66,000				66,000			66,000	18,000	48,000
諸謝金		190,000	0		190,000			190,000	140,000	50,000
租税公課	207,000	242,000			449,000			449,000	357,000	92,000
租税公課(委託事業)					0			0	0	0
支払補助金	1,800,000				1,800,000			1,800,000	2,620,000	-820,000
支払利息		13,000			13,000			13,000	44,000	-31,000
原材料費			90,000		90,000			90,000	110,000	-20,000
支払負担金		173,000			173,000			173,000	173,000	0
作業委託費(農作業)	446,000				446,000			446,000	446,000	0
作業委託費(公社事業)			360,000		360,000			360,000	2,500,000	-2,140,000
事務委託費(ファクトス等)	129,000				129,000			129,000	54,000	75,000
雑費	9,000				9,000			9,000	0	9,000
管理費								0		0
役員報酬					0	0		0	0	0
給料手当					0	3,707,000		3,707,000	3,562,000	145,000
退職給付費用					0	60,000		60,000	60,000	0
福利厚生費					0	1,109,000		1,109,000	1,105,000	4,000
会議費					0	11,000		11,000	11,000	0
旅費交通費					0	108,000		108,000	80,000	28,000
通信運搬費					0	97,000		97,000	130,000	-33,000
減価償却費(会計ソフト)					0			0	0	0
準備品費					0	0		0	0	0
消耗品費					0	64,000		64,000	126,000	-62,000
修繕費					0	65,000		65,000	17,000	48,000
リース代					0	113,000		113,000	113,000	0
印刷製本費					0	35,000		35,000	35,000	0
燃料費					0	26,000		26,000	30,000	-4,000
光熱水料費					0	30,000		30,000	43,000	-13,000
事務室賃借料					0	87,000		87,000	130,000	-43,000
保険料					0	28,000		28,000	28,000	0
諸謝金					0	0		0	0	0
租税公課					0	95,000		95,000	96,000	-1,000
事務委託費(会計顧問契約)					0	226,000		226,000	301,000	-75,000
支払手数料					0	5,000		5,000	5,000	0
支払利息					0	0		0	0	0
雑費					0	47,000		47,000	240,000	-193,000
経常費用計	56,434,000	3,696,000	2,360,000	0	62,490,000	5,913,000	0	68,403,000	85,181,000	-16,778,000
	-3,738,000	-435,000	140,000	76,000	-3,957,000	3,957,000		-0	0	-0